

令和元年7月31日 記者発表資料  
農林総合研究センター林業試験場 中垣  
電話：076-272-0673

報道機関各位

石川県農林総合研究センター林業試験場  
場長 中垣勝徳

石川県農林総合研究センター林業試験場展示館より  
第2回企画展  
「よみがえる山々のみどりー写真が伝える苦闘の記録ー」

このたび、当林業試験場では、附属施設の展示館で第2回企画展を「よみがえる山々のみどりー写真が伝える苦闘の記録ー」と題して開催することとなりました。

ふだん私たちが何気なく目にする山々は、過去には産業の勃興や人口の増加、戦争などに必要なエネルギー供給源として過度の伐採が行われ、著しく荒廃していました。

この「荒れた国土に緑の晴れ着を」をスローガンに始まったのが全国植樹祭で、以来、全国規模の緑化運動や造林事業、治山事業などにより今の緑豊かな山々に回復しました。

かつての荒廃した国土がどのようなものであったか、また復旧した山々は先人たちの並々ならぬ努力の賜物であり、その労苦を思い起こすきっかけとなればと企画しましたので、是非、取材くださいますようお願いいたします。

## 記

### 1 展示期間

令和元年8月1日から9月30日まで

### 2 展示場所

石川県農林総合研究センター林業試験場展示館 特設コーナー

林業試験場展示館 第2回企画展

# よみがえる山々のみどり

—写真が伝える苦闘の記録—



津幡町興津



かつて、日本の山にはこんな姿もあった！

提供：(公社)国土緑化推進機構

ふだん私たちが何気なく目にする山々は、過去には産業の勃興や人口の増加、戦争などに必要なエネルギー供給源として過度の伐採が行われ、著しく荒廃していました。

この「荒れた国土に緑の晴れ着を」をスローガンに始まったのが全国植樹祭で、以来、全国規模の緑化運動や造林事業、治山事業などにより今の緑豊かな山々に回復しました。

かつての荒廃した国土がどのようなものであったか、また復旧した山々は先人たちの並々ならぬ努力の賜物であり、その労苦を思い起こすきっかけとなればと企画しました。



志賀町火打谷苗畑



新潟県魚沼市なだれ防止林造成

- ◇ 日時 令和元年8月1日から9月30日まで
- ◇ 場所 石川県農林総合研究センター林業試験場展示館 特設コーナー
- ◇ お問い合わせ先  
〒920-2114 石川県白山市三宮町木1番地  
石川県農林総合研究センター林業試験場 TEL 076-272-0673